

引受基準緩和型
死亡保険

ご契約に際しての大切な事柄

〈600〉

この書面では、引受基準緩和型死亡保険のご契約に関する重要な事項のうち、保険商品の内容を理解するために特にご確認いただきたい事項(契約概要)と、お客様にとって不利益となる事項など特にご注意いただきたい事項(注意喚起情報)を記載しています。ご契約の前に必ずお読みいただき、内容をご確認のうえお申し込みいただきますようお願いいたします。また、この書面はご契約に関するすべての内容を記載しているものではありませんので、詳細はお申し込み後にお送りする「ご契約のしおり・約款」も必ずご確認ください。「ご契約のしおり・約款」は当社ホームページ(<http://www.i-sedai.com/>)にも掲載しております。また、お申し出いただければ事前にお送りいたします。

- ご契約に際しては、保険契約者・被保険者ともにご本人が本書面の内容をお読みいただくことが重要です。
- 保険金をお支払いできない場合など、お客様にとって特に不利益となる情報が記載された部分は必ずお読みください。
- 現在ご加入中の保険契約の解約を前提にご契約を申し込む場合、お客様にとって不利益になることがあります。

1商品のおしきり

契約概要

- (1) 引受基準緩和型死亡保険は、被保険者の方が死亡された場合に、所定の死亡保険金を受け取ることができる保険です。**掛捨て型の保険で、貯蓄性(満期保険金など)はありません。**
- (2) この保険は、傷病歴などがある方でも加入しやすいように設計された保険です。このため保険料は、従来の保険に比べ、割増しされています。
- (3) 詳細な告知をいただくことで、保険料の割増しが少ない当社の死亡保険にご加入いただける場合があります。
- (4) **責任開始日から6か月以内の死亡保険金の支払金額は保険金額の50%になります。**

※戦争その他の変乱が原因で保険金の支払事由が生じた場合は、該当する被保険者の数によっては、保険金を削減して支払うか、または保険金を支払わないことがあります。

※保険金の支払事由に該当するにもかかわらず、想定外の事象発生により、会社の収支に著しい影響を及ぼす状況変更が発生したときは、会社の定めにより保険金を削減して支払うことがあります。

2お申し込みいただける方(被保険者)の範囲

契約概要

責任開始日において満20歳以上満84歳以下の方。

3責任開始日について

注意喚起情報

申込締切日(毎月15日)までにお申し込みいただいたご契約を当社が承諾した場合は、申込締切日の翌月の1日から保障が開始されます。申込書などに記入・捺印漏れがあったり、当社がお申し込みに関する確認に時間を要する場合などで、ご契約を承諾した日が15日を過ぎた場合は、責任開始日が順延されます。

4保険期間と更新

契約概要 注意喚起情報

- (1) 保険期間は、責任開始日から1年間です。
- (2) 保険契約者が保険期間満了日までに当社所定の書面にてご契約を更新しない旨を通知しない限りは、更新日(保険期間満了日の翌日)において満89歳まで更新されます。
- (3) 更新後の保険期間は、更新日より1年間となり、当初の保険証券と更新証をもって更新後の保険証券とみなします。ただし、以下の場合には保険料その他の契約内容の変更を行うことがあります。
 - ①普通保険約款の規定により、更新時の被保険者の満年齢に応じて保険料が変更になる場合
 - ②保険契約の計算の基礎に影響を及ぼす状況変更が発生し、更新時に保険料の増額または保険金額の減額を行う場合
- (4) 保険契約の計算の基礎に影響を及ぼす状況変更が発生し、本商品が不採算となった場合は、会社の定めにより保険契約の更新を引き受けないことがあります。

5保障内容とお支払いする保険金

契約概要 注意喚起情報

支払事由とお支払い方法	コース(保険金額)
被保険者が死亡したとき死亡保険金を一括してお支払いたします。	保険金額100万円以上600万円まで、100万円単位でご契約いただけます。

※保険金額が400万円以上のコースは、2023年3月31日まで経過措置の適用を受けています。経過措置については、[15](#)経過措置についてをご確認ください。

6保険金をお支払いできないことがある主な場合

契約概要 注意喚起情報

- (1) 保険契約が告知義務違反により解除となった場合
- (2) 保険金を詐取する目的で事故を起こしたときや、保険契約者、被保険者または保険金受取人が暴力団関係者その他の反社会的勢力に該当すると認められたときなど、重大事由により保険契約が解除となった場合
- (3) 保険契約について詐欺の行為があつて取り消された場合や、保険金の不法取得目的があつて保険契約が無効になった場合
- (4) 保険料のお払い込みがなく、保険契約が失効した場合
- (5) 免責事由に該当した場合
 - ①責任開始日からその日を含めて3年以内の自殺
 - ②保険契約者の故意
 - ③保険金受取人の故意

7保険料について

契約概要 注意喚起情報

保険料一覧は、当社ホームページをご覧ください。

- (1) 保険料は、5歳刻みの年齢帯別に設定しており、お申し込み時の保険料は、責任開始日の満年齢に該当する保険料となります。また、**ご契約更新時の保険料は、更新日の満年齢に該当する保険料となりますので、1年ごとのご契約更新の際に年齢帯が変わる場合は、多くの場合保険料が上がります。**
- (2) 払込方法(回数)は、月払か年払のいずれかをお選びください。(ご年齢・コースによっては、年払のみのご契約となります。)
- (3) 払込方法(経路)は、口座振替またはクレジットカード払いのいずれかをお選びください。
※口座振替による保険料の払い込みから、クレジットカードによる保険料の払い込みに変更することはできません。

[1. 口座振替の場合]

月払保険料は、払込期月中の毎月27日(金融機関休業日の場合は翌営業日)に、年払保険料は責任開始日または更新日の属する月の27日(金融機関休業日の場合は翌営業日)に、保険契約者の指定口座より、口座振替(自動振替)によりお払い込みいただけます。

[2. クレジットカード払いの場合]

クレジットカード払特約を付加することにより、クレジットカードによる保険料の払い込みを行うことができます。この場合、以下の事項については口座振替による保険料の払い込みの場合と異なります。

- ①会社がクレジットカード会社に保険料を請求した日に、保険料の払い込みがあったものとします。

②クレジットカード会社への保険料の請求は、払込期月の中旬に行います。

- (4) この保険契約の保険料の払込期間は1年間となります。
- (5) 保険契約の計算の基礎に著しく影響を及ぼす状況変化が発生したときは、会社の定めにより保険期間中に、保険契約の保険料の増額または保険金の減額を行うことがあります。

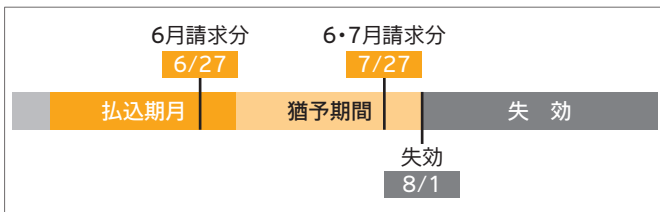
⑧保険料のお払い込みの猶予期間とご契約の失効 **注意喚起情報**

- (1) 保険料お払い込みの猶予期間は、払込期月の翌月初日から末日までです。猶予期間中に保険料のお払い込みがない場合は、保険契約は猶予期間満了日の翌日から失効します。

●保険料払込の猶予期間と保険料未払いによる失効例

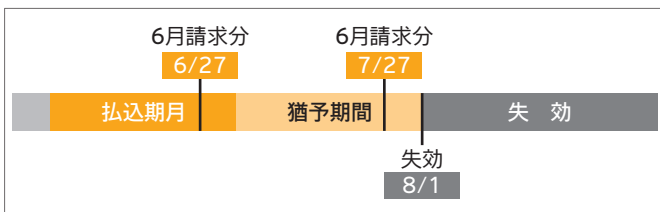
[1. 月払の場合]

払込期月までに払い込まれるべき保険料のお払い込みがなく、その翌月の猶予期間満了日までに翌月分の保険料を合算した2か月分の保険料が払い込まれない場合



[2. 年払の場合]

猶予期間満了日までに、払込期月に払い込まれるべき保険料のお払い込みがない場合



- (2) 保険契約が失効した場合、保険契約の復活はできません。

⑨配当金・満期保険金・解約返戻金・解約時の未経過保険料 **契約概要**

- (1) この保険には、契約者配当金はありません。
- (2) この保険は掛捨て型で、満期保険金や解約返戻金はありません。
- (3) 保険契約が解約となった場合、すでに当社に払い込まれた年払保険料から、解約日における既経過月数(1か月未満の端数は切り上げます。)に月払保険料相当額を乗じた額を差し引いた額を未経過保険料として払い戻します。月払の場合、未経過保険料はありません。

⑩告知義務について **注意喚起情報**

- (1) 保険契約者または被保険者には、ご契約時、危険に関する重要な事項のうち、会社所定の書面で質問した事項につき、その書面により告知していただく義務(告知義務)があります。故意または重大な過失によって告知書などに事実と違う記載をされた場合、または事実を告知されなかった場合は、「告知義務違反」として当社がご契約を解除することがあります。ご契約を解除した場合には、保険金の支払事由が発生していても、保険金をお支払いできないことがあります。被保険者の告知事項については、十分ご注意ください。
- (2) たとえば、「現在の医療水準では治療が困難または死亡危険の極めて高い疾患の既往症・現症などについて故意に告知されなかった場合」など、加入時に詐欺行為や保険金を不法に取得する目的があったときは、責任開始日からの年数を問わず、保険金をお支払いしないことがあります。また、この場合すでにお払い込みいただいた保険料は、お返しいたしません。
- (3) 当社の社員・募集人には告知受領権がありません。当社の社員・募集人に口頭でお話しされても告知していただいたことにはなり

ませんので、必ず告知書にご記入いただきますようお願いいたします。ご記入内容によってはご契約をお断りすることがあります。

⑪保険契約のお申し込みの撤回等(クーリングオフ)について **注意喚起情報**

以下の条件を満たす場合、お申し込みの撤回をお受けします。また、お申し込みを撤回され、すでに払い込まれた保険料がある場合は、すみやかに保険契約者にお返しいたします。

- (1) 保険契約者が責任開始日の前日(消印有効)までに、書面(封書またははがき)により当社宛に通知した場合
- (2) 書面には、保険契約のお申し込みを撤回する旨を明記し、保険契約者の署名または記名・捺印、保険種類、保険契約の申込日、保険契約者の住所、電話番号をご記入ください。

⑫セーフティネットについて **注意喚起情報**

当社は、少額短期保険業者であり、保険業法上、保険契約者保護機構の加入対象となっておりませんので、同機構による資金援助等の措置はありません。また、この保険契約は、保険業法上、破綻会社に係る保険契約者等の保護措置による補償対象契約には該当しません。ただし、破綻した場合の損失の補填や、資金の不正利用の防止等の観点から、少額短期保険業者登録時ならびに毎決算期に供託金を法務局に差し入れております。

⑬保険金のご請求の手続きについて **注意喚起情報**

- (1) 保険金の支払事由が発生した場合は、保険金・給付金請求受付センターまで、すみやかにご連絡ください。
- (2) 保険金をご請求する権利は、3年を経過しますと時効によりなくなりますのでご注意ください。
- (3) 保険金のご請求に際しては、保険金請求書および死亡診断書等、当社の指定する書類をご提出いただくことが必要となります。詳しくは、保険金ご請求時に、保険金・給付金請求受付センターにご確認ください。

⑭少額短期保険業者の制限について **注意喚起情報**

少額短期保険業者には、以下の制限があります。

- (1) 少額短期保険業者は保険期間が1年間(一定の偶発の事故によって生ずることのある損害をてん補することを約し、保険料を収受する保険については2年間)以内であって、疾病による死亡の場合は、保険金額が300万円以下の保険のみの引受けを行うもの
- (2) 1人の被保険者について引き受けるすべての保険の保険金額の合計額は、1,000万円以下とすること
- (3) 1人の保険契約者について引き受ける死亡保険の保険金額の合計は、原則3億円以下とすること

⑮経過措置について **注意喚起情報**

- (1) 保険業法附則第16条により、少額短期保険業者に関する経過措置を適用します。経過措置適用後は、2023年3月31日までに締結した保険契約に限り、⑭-(1)の300万円は600万円に、⑭-(2)の1,000万円は2,000万円と読み替えます。経過措置終了後、経過措置が適用されている保険契約の保険金額は減額されます。
- (2) 前(1)の同条の規定により、保険金額が保険業法第2条第17項に規定する政令で定める金額を超える保険の引受けを行うときは、内閣府令で定めるところにより、当該超える金額以上の金額を再保険金額とする再保険を保険会社に付すこととします。
 - ①再保険会社: トーア再保険株式会社
 - ②再保険金額: 保険金額が400万円以上のコースについては、保険金額が300万円を超える部分の金額
 - ③再保険の内容: 保険金額に対する再保険金額の割合を出再割合とする比例再保険
 - ④再保険期間: 無期限

※再保険については当社ホームページでもご確認ください。

16 その他ご注意いただきたい事項

●申込書・告知書のご記入について

- (1) 申込書は、必ず保険契約者・被保険者それぞれがご自身でご記入・ご捺印ください。
- (2) 告知書は、被保険者の健康状態や傷病歴などをお知らせいただくものです。被保険者ご自身が正確にご記入くださるようお願いいたします。

●少額短期保険募集人の権限

注意喚起情報

当社募集人は、お客様と当社の保険契約締結の媒介を行う者で、保険契約締結の代理権はありません。したがって、ご契約は当社がご契約のお申し込みを承諾したときに有効に成立いたします。

●ご契約の解約に際しての不利益事項

注意喚起情報

ご契約中の保険契約を解約すると、新たに保険契約をお申し込みいただいたとしても、被保険者の健康状態などによってはお引受けできないことがあるなど、お客様にとって不利益になることがあります。

●生命保険料控除の対象外となることについて

注意喚起情報

保険契約者が負担する保険料は、所得税法上、所得控除（生命保険料控除）の対象となっておりませんので、あらかじめご了承ください。

●インターネットでのお申し込みについて

インターネットからお申し込みの手続きを行った場合には、インターネット申込特約が付加されます。この場合、以下の事項については書面によるお申し込みの場合と異なります。

- (1) 保険契約者および被保険者が同一人の場合に限り取り扱います。
- (2) お申し込みの手続きは、保険契約申込書の提出に代えて、保険契約者ご本人が、インターネットを利用して、会社が提示する保険契約申込画面で所要事項を入力または選択し、会社へ送信することにより行います。
- (3) 告知は、告知書の提出に代えて、被保険者ご本人が、インターネットを利用して、会社が提示する告知画面で所要事項を入力または選択し、会社へ送信することにより行います。
- (4) 保険契約申込時の保険料の払い込みは、クレジットカードによる払い込みのみとします。
- (5) 保険契約が成立した後に、保険契約者に「保険証券」と申込内容・健康状態の告知内容をお届けいたします。

●コース変更および払込方法の変更の取扱い

- (1) コースの変更は、保険金額が減額となる場合に限り、更新時に行うことができます。
- (2) コースの変更をする場合は、保険期間満了日までに所定の用紙でお申し込みください。
- (3) 払込方法の変更（月払または年払）は更新時に行うことができます。保険期間満了日までに所定の用紙でお申し込みください。

17 お問い合わせ・苦情・相談窓口

注意喚起情報

●ご契約に関するお問い合わせ

ご契約者様サポートセンター

TEL 通話料無料 **0800-111-8164**

受付時間◎午前9時～午後7時（日・祝・年末年始等の休業日を除く）

●苦情のお申し出およびご意見・ご相談

お客様苦情・相談窓口

TEL 通話料無料 **0120-19-0703**

受付時間◎午前10時～午後6時

（土・日・祝・年末年始等の休業日を除く）

SBI いきいき少額短期保険株式会社

東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー

18 指定紛争解決機関について

注意喚起情報

当社は、指定少額短期保険業務紛争解決機関である一般社団法人 日本少額短期保険協会との間で、少額短期保険に関する苦情処理手続き・

紛争解決手続き等の実施のための「手続実施基本契約」を締結しております。お客様と当社との間で問題を解決できない場合には、一般社団法人 日本少額短期保険協会に解決の申し立てを行うことができます。

一般社団法人 日本少額短期保険協会「少額短期ほけん相談室」

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-12-8

TEL **0120-82-1144**

FAX **03-3297-0755**

受付時間◎午前9時～12時、午後1時～5時

（土・日・祝・年末年始等の休業日を除く）

※詳しくは、一般社団法人 日本少額短期保険協会のホームページをご覧ください。 <http://www.shougakutanki.jp/>

19 支払時情報交換制度について

注意喚起情報

当社は、一般社団法人 日本少額短期保険協会、少額短期保険業者および、特定の損害保険会社とともに保険金等のお支払いまたは、保険契約の解除、取消し、もしくは無効の判断の参考とすることを目的として、保険契約に関する所定の情報を相互照会しております。

※「支払時情報交換制度」に参加している各少額短期保険業者等の社名につきましては、一般社団法人 日本少額短期保険協会ホームページ（上記）をご覧ください。